



7月の予定

月主題 月のねがい

2024年6月11日
野毛山幼稚園

今月の聖句

隣人を自分のように愛しなさい。

主題	年少くみ組	年中すずらん・年長ゆり組
こちよく	保育者の祈りを通して、自分も友だちも神さまに愛されていることをくりかえし聞く。	賛美することや祈ることの心地よさや喜びを知る。
	自分の思いを表現しようとする。また思いが通らないことを経験したり、共感され安心したりする。	五感を使う楽しさやおもしろさを経験し、新しいことにも挑戦する。
	水、泥遊びなどを思いっきり楽しみ、気持ち良さを感じる。	花や野菜の世話、生き物の飼育をしながら、自然のいとなみのおもしろさや命の大切さを知る。

今月の聖書の言葉は、「最も重要な掟」と言われている言葉です。「隣人を自分のように愛しなさい」の「隣人」とはいったい誰でしょう。聖書の中にイエスさまが語られた次のようなたとえ話があります。

ある人が旅に出ました。途中の道で強盗に襲われ、荷物も着物もすべて奪われてしまいました。そこに祭司、そして次にレビ人(神殿で奉仕する人)が通りかかりましたが、見て見ぬふりをして行ってしまいました。やがて、また誰かが近づいてきましたが、旅人は「ああ、だめだ」とがっかりしました。それは、ユダヤ人と仲が良くなかったサマリア人だったからです。助けてくれるはずがありません。ところが、サマリア人は倒れている旅人を見つけると近づいていき、介抱して、それから自分のろばに乗せて、宿屋に連れて行って宿屋の主人に「この人を介抱してください。お金が足りなければ、私が帰りに払います。」と言いました。

さて、イエスさまは聞かれます。「怪我をした人の隣人になったのは誰ですか。」

皆さんはわかりますね。自分のように他の人を大事にしたサマリアの人です。祭司もレビ人も何をすればよいかをわかってましたが、実行しませんでした。思うだけでなく、具体的な行動をすることが大切です。

自分の周りにいる、自分の助けを必要としている人に気づき、隣人を見出し、隣人となることはなんと幸いなことでしょう。

隣人になるとは、敵意を乗り越えることです。

予 定

日	曜	予 定	備 考
3	水	7月誕生会	11時20分降園
15	月	海の日	休園
17	水	8月誕生会	11時20分降園
24	水	第一学期終業式	9時20分 礼拝堂
26	金	夏まつり	16時~18時半頃 詳細後日 雨天の場合 翌27日(土)



年 少(くみ組)	年 中(すずらん組)	年 長(ゆり組)
保育者や友だちと一緒に遊ぶ中で安心感をもつ。 夏の生活の仕方を知る。 たくさん遊んだら、静かに休む。 自分でできることは自分でやろうとする。 絵本や紙芝居に親しむ。 夏に関する本を読んだり、話を聞いたりする。 平和について身近なことから考える。 水を使って楽しく遊ぶ。 生活リズムを身につける。	好きな場所で安定して遊ぶ。 簡単なルールのある遊びに参加し、先生や友だちと一緒に楽しむ。 たくさん遊んだら、静かに休む。 絵本や紙芝居に親しむ。 動植物の世話をする。 夏に関する本を読んだり、話を聞いたりする。 生活リズムを身につける。 水を使って楽しく遊ぶ。 平和について身近なことから考える。	外で遊び、心地よさを感じる。 これまでのあそびに変化をつけたり、工夫して友だちとのあそびを楽しむ。 たなばたを通して、天体や宇宙に興味・関心を持つ。 ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。 発見したことや思ったことを先生や友だちに伝える。 楽しく踊ったりしながら、自分たちの思ったように表現する。 わからないことや、不思議に思ったことを調べる。 水を使って楽しく遊ぶ。 絵本や紙芝居に親しむ。 身につけてきた生活習慣をすすんでできるようにする。 平和について身近なことから考える。

